

いただいたご意見と見直しについて

- ▶ 2029年度向けブラックスター機能の公募実施に先立ち、募集要綱で定める要件について工夫するべく意見募集を実施いたしました。
- ▶ 意見募集の対象とした募集要綱（案）では、「BS入札価格－容量市場の対価相当額」と「期待利潤等の減分（以下、「逸失利益」）または「最低保証額」と「逸失利益」の大小比較により、金額の大きい方を基本料金として支払うことを規定おりましたが、複数の事業者さまから、最低保証額等に回収不足が生じるとの指摘がありました。
今回、ご指摘のありました回収不足を解消するため、以下のように基本料金の考え方を見直すこととし、募集要綱案等の見直しを行っております。
- ▶ また、市場等からの期待利潤、要件化による期待利潤の減少分についても、確度が低いのではないかとのご指摘もあったため、実需給年度の直前で、再算定をお願いし、基本料金の再算定を行うこととしました。これにより基本料金の見直しを行うこともございますが、入札時点よりも基本料金が増額となるような見直しは行なわないこととし、募集要綱等に反映いたしました。

○入札価格算定式

= 契約電源等を維持するために要する年間費用 - (期待利潤 - 期待利潤の減少分)

○基本料金算定式

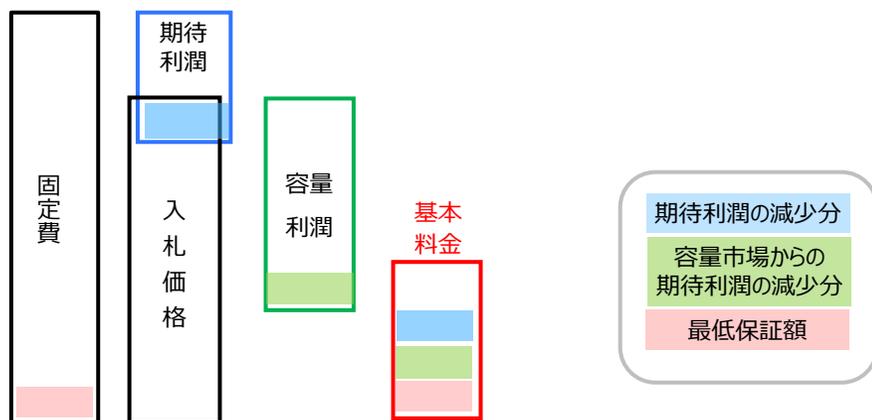
= 入札価格 - (容量市場から支払われる対価相当額 - 容量市場から支払われる対価相当額の減少分)

左記算定結果と逸失利益相当額および最低保証額の合計との大小関係から、基本料金は以下のとおり。

イ 逸失利益相当額 + 最低保証額 ≤ 基本料金算定結果
算定結果を基本料金といたします。

ロ 逸失利益相当額 + 最低保証額 > 基本料金算定結果
逸失利益相当額と最低保証額の合計を基本料金といたします。

イ 逸失利益相当額 + 最低保証額 ≤ 基本料金算定結果



ロ 逸失利益相当額 + 最低保証額 > 基本料金算定結果

